

平成30年度

学校だより

3月



平成31年 2月28日 3月号 (第518号)

横浜市立すすき野小学校

TEL045 (901) 6232 FAX 045 (904) 4693

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/susukino/index.cfm>

さこやかスマイル さすんで考え行動し さようかし合う すすきっ子

～いろいろな人に支えられて！～

校長 三橋 国雄

3月弥生、町のいろいろなところで梅や桃の花が咲き始めました。これからきれいな景色の季節になります。今年は寒暖の差が大きく体調を崩しやすいので心配ですが、年度末のまとめをしっかりとしていきたいと思います。

2月17日(日)穏やかな天気の中、嶮山公園グラウンドで、すすき野、荇子田、黒須田、虹ヶ丘防災フェスティバルが行われました。今年で12回目を迎えた防災フェスティバル。地域住民の防災意識を啓発することを目的とし、各自ができることを具体的なイメージをとって、「見る・知る・感じる・体験する」ことを大切に開催されています。その一部を近隣の中学校1校、小学校4校の子どもたちの日頃の学習の成果を発表する場として使わせていただいています。

今年も、すすき野ブラスバンドクラブのみなさんの力強い演奏でステージ発表が始まりました。今年のすすき野小学校は、5年1組が総合的な学習を使い無形文化財である「和食」に注目しその中でも味噌について学習を進めてきました。自分たちで味噌を造り「味噌玉」から防災食の価値を提案しようと防災フェスタの場をお借りして、災害時に使える防災食の味噌玉から味噌汁を作り、参加された皆様に提供させていただきました。来場者の皆様から「美味しいね。」「味噌から自分たちで作ったの凄いね！」などの感想を頂くことができ、子ども達は達成感あふれる充実した1日になりました。学習の様子を、校外の方々に見てもらえる機会はあまりありませんので、とても良い経験の場を与えていただいております。このように地域の行事に積極的に参加し、学校では経験できないことを経験させていただけること、それが地域と学校のつながりの一つだと思います。来年度もこのつながりを大切にしていきたいと思います。

あと3週間で卒業する6年生には、もうすぐ次の3年間が始まります。この3週間は、6年生にとって中学に向かう一人ひとりの心づくりの期間だと思います。乗り越えられないことはありません。一歩ずつ、まずは目の前の3週間を。そして、その向こうに広がる3年間を、自分の目標をしっかりとって過ごしてほしいと思います。また5年生にとってこの3週間は、最上級生として次のすすき野小学校を引っ張っていけるように一人ひとりの心づくりの期間だと思います。ですから5年生も自分の目標をしっかりとって過ごしてほしいと思います。心の底から、声を限りに応援します。

平成30年度の1年間を通じて保護者の皆様そして地域の皆様、学援隊、すすきのくんの会の皆様、エプロン先生で1年生支援をしてくださった皆様、教育ボランティアの皆様、学校教育に深い理解と温かいご支援を賜りました。

すすき野小学校から心をこめて、そして声をそろえて『ありがとうございます』を贈らせていただきます。



※平成31年2月19日の市会定例会において「横浜市立学校条例の一部改正」について議決され、すすき野小学校が、平成31年度末(平成32年3月31日)をもって閉校することが正式に決まりました。私たち教職員一同は、来年度末、子ども達が夢をもち安心して3つの学校に通えるよう、4月からも全力で教育活動に取り組んで参ります。詳しくは、来年度の学校説明会にて話をさせていただきます。よろしくお願ひします。